



2024年 6月号 No.74

発行所

NPO 法人 おいなんよ

長野県飯田市桜町 1-9-1

Tel 0265 (23) 1803

Fax 0265 (48) 5803

oinanyo-15@bz04.plala.or.jp

【URL】 <http://oinanyo.net/>

三日市場



5/10(金) 五平餅づくりの日は、皆さん総出でお手伝い。
お姉さんかぶりでスタンバイ!「よくつくんだに」
←オカリナのボラさん達も駆り出され♥有難い助っ人さんです。



3/12(火) 『別家の歌姫』がご主人の転勤で「さよならミニコン」が開かれました。ご利用者さん大喜び! 声楽を学んだ人の声の違いは、さすがプロ。素敵な歌声に目に涙。「おおせぎ別家が息子にとってはふるさとです」と言うから感激し、また涙。感激の思い出に感謝致しました。



おおせぎ別家



4月よりNPO法人おいなんよの理事としてお世話になっております山田浩志と申します。介護福祉の知識も経験もまったくない私が本当にいいのだろうかと自問自答しておりますが、今は亡き父と母が介護施設で随分とお世話になりましたので、これも恩返しのご縁であると思っております。今、各施設に出向いて、利用者様と会話をしたり、職員の方に教えていただいたりと勉強中でございます。一刻も早くお役にたてるよう努めたいと思いますので何卒よろしく願いいたします。



まつおの畑から麻雀からボランティアの
村山光春さんが書いて下さいました。
左脳(右手)・右脳(左手)の働き、手相とは身
体、顔、手の形態や特徴等。
なるほど、それぞれの環境が異なり個性豊か
な人間模様が織りなされて行くのでしょう。



R6.5.10~11 橋北公民館

おいなんよ 『フットケア研修』
コロナでキャンセル3年振りの研修でした。はるばる宮城からお越し頂き、改めてフットケアの大切さを知り、フットケアの奥の深かさを学んだ2日間でした。10日の研修終了後は、ノンアルコール飲み会。手作りのご馳走でご満足頂けましたか？馬鹿でかい唐揚げにビックリでも美味しかった。皆さまご苦労様でした。



編集後記

5/23 (木) 総会が無事終了。一年経って見れば億の数字。現場は、バリバリの認知症を相手に俳優を演じながらの毎日である。繰り返す言葉に飽き飽きするだろうが我慢と忍耐で職員は忙しい中、対応している。仕事とは言え大変だ。日々現場の職員のお陰。
現場の攻めた積み重ねが億の数字となり感謝しか無い。具合の悪いご利用者さんほど顔を見れば“ありがとう”と云う。現場はありがとうと云う“感謝の花束”で囲まれている。(い)

おしらせ

「おいなんよ」のロゴマークを募集しています。待ってる！！